

ELMO

HD-SDI/EX-SDI対応 ハイブリッドデジタルレコーダー

SDVR-UHD1600EX

オペレーションマニュアル

目次

I 本体起動・終了、フロントパネル

II ライブ画面

III 検索再生

IV バックアップ

V バックアップファイルの閲覧

I 本体起動・終了、フロントパネルの説明

1. 起動と終了

(1) 起動

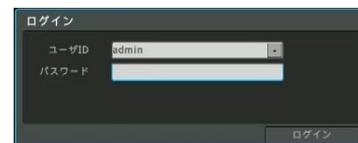
レコーダの電源を挿入すると、起動を始めます。モニターに起動画面を表示した後、ログインメニューが表示されます。

ユーザーIDを選択し、パスワードを入力したら、「ログイン」をクリックします。

パスワードはバーチャルキーボードを使って入力します。

初期設定は、ユーザーID : **admin**、パスワード : **12345**です。

ライブ画面が表示された後は、マウス操作でご使用ください。



パスワードBOXをクリックすると、バーチャルキーボードが表示されます。

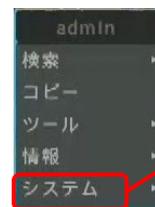


入力が完了したらエンターをクリック。

(2) 終了

DVRの電源を切るときには、マウスを右クリックしてショートカットメニューを表示させて「システム→電源オフ」をクリックしてください。

ポップアップメッセージ「DVRを終了しますか?」が表示されたら「はい」をクリックしてください。



Ⅱ ライブ画面

DVRを起動してログインするとライブ画面が表示されます。

1.ステータスバーの説明



① ② ③ ④ ⑤

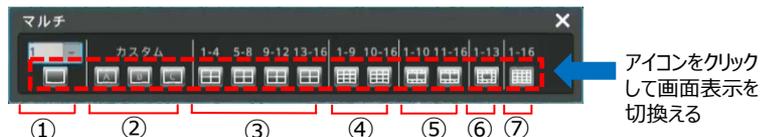
ライブ画面の下端にステータスバーが表示されます。
ステータスバーから各種の操作を実行します。

- ①検索……………検索・再生モードに移行します
- ②FUN(ファンクション) ……様々な機能にアクセスします
- ③マルチ……………画面の表示モードを切換えます
(1画面/多画面)
- ④フリーズ……………現在の表示画面を静止させます
- ⑤メニュー……………設定メニューを起動します

2.ライブ画面表示モードの切り替え

2.1 画面表示と多画面表示の切り替え

ステータスバーの「マルチ」をクリックして、マルチ画面選択メニューを表示させます。

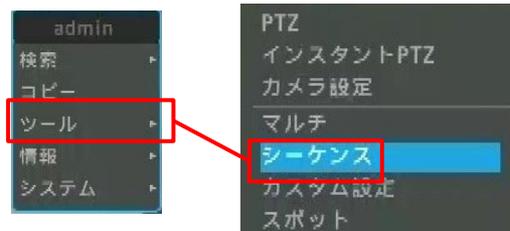


- ① 1画面表示……………プルダウンリストから1画面表示したいチャンネルを選択
- ②カスタム……………ユーザーが設定したカスタム表示モードの選択
- ③4分割表示……………4画面表示モードの選択
- ④8分割表示……………8画面表示モードの選択
- ⑤10分割表示……………10画面表示モードの選択
- ⑥13分割表示……………13画面表示モードの選択
- ⑦16分割表示……………16画面表示モードの選択

2.2 ライブ画面の自動切替 (シーケンス)

ステータスバーの「FUNC」をクリックします。

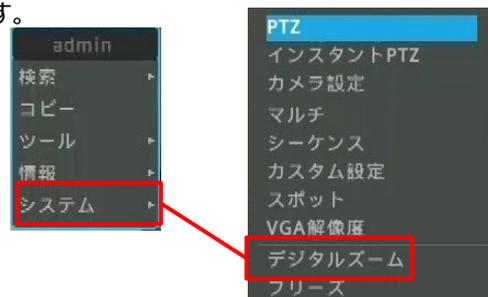
「ツール→シーケンス」と選択すると、あらかじめ設定されたシーケンス設定の通り、画面を自動で切換えて表示します。



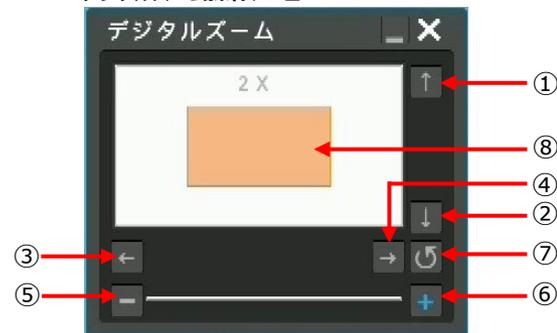
2.3 画面の拡大 (デジタルズーム)

ステータスバーの「FUNC」をクリックします。

「ツール→デジタルズーム」と選択すると、デジタルズーム操作メニューを表示します。



デジタルズーム操作メニュー



- ①ズーム領域を上に移動
- ②ズーム領域を下に移動
- ③ズーム領域を左に移動
- ④ズーム領域を右に移動
- ⑤ワイド側に移動(最大X1)
- ⑥テレ側に移動(最大X10)
- ⑦デジタルズーム設定を初期化
- ⑧デジタルズーム領域
デジタルズーム領域をマウスで
ドラッグして移動することもできます

Ⅲ 検索再生

1. 検索の開始

ライブ画面の下端のステータスバーで、①検索をクリックして、検索・再生モードに移行します



2. 検索再生時の画面表示と操作

検索再生画面の機能とメニューは次の通りです。

- ①再生映像表示 (Playback video display)
- ②日時指定 (Date and time specification)
- ③カレンダー (Calendar)
- ④タイムバー (Time bar)
- ⑤再生操作ボタン (Playback operation buttons)
- ⑥イベント検索設定 (Event search settings)
- ⑦イベントリスト (Event list)
- ⑧機能選択 (Function selection)

①再生映像表示

再生映像を表示します。

映像の表示パターンは⑧の [マルチ] をクリックして、マルチ画面選択メニューを表示させて操作します。

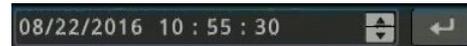
1画面⇔分割画面の切り替えは、マウスのダブルクリックで操作できます。

②日時指定

再生したい日付、時刻を指定します。

変更したい値をマウスでクリックして選択して、マウスホイールか▼▲をクリックして数値を変更します。

設定が終了したら[↵]をクリックすると、指定した日付、時刻に移動します。



③カレンダー

再生したい日付を指定します。

録画がある日は、数字の下にバー(▬)が表示されています。

日付をマウスでクリックして選択します。

◀▶で前の月、次の月に移動します。

録画がある期間 (Recording period) →

前の月 (Previous month) ←

次の月 (Next month) →

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

④タイムバー

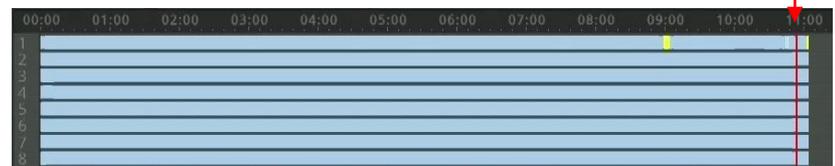
選択した日付の24時間のタイムバーを表示しています。

(イベント録画の時は、イベント毎にタイムバーが色分けされます)

現在選択されている時間は赤線で表示されます。

再生したい時間をマウスでクリックします。

選択されている時刻



⑤再生操作ボタン

①～④の操作で日付、時刻を選択したら再生操作ボタンをクリックして再生操作を行います。



	再生、逆戻し再生
	早送り、早戻し※1/コマ送り、コマ戻し※2
	一時停止
	スロー再生 (1/2倍速)
	イベント再生※3

※1 クリックする度に x1、x2、x4、x8、x16、x32、x64 に切り替わります。

※2 一時停止の状態をクリックするとコマ送り、コマ戻し動作になります。

※3 [E] をクリックして [E] が黄色表示の状態では再生ボタンを押すと、イベントが発生した時の映像だけを再生します。

⑥イベント検索設定

イベント録画で運用している場合、発生したイベントを検索することができます。

「タイプ」でイベントのタイプを選択します。

「間隔」でリストを検索する期間を設定します。

検索されたイベントは⑦のイベントリストに表示されます。



⑦イベント検索設定

⑥で検索されたイベントがイベントリストに表示されます。

リストに表示されたイベントをクリックすると、その時間に移動します。

続けて、再生ボタンをクリックして再生します。

時間	チャンネル	イベント
03:42:35	13	モーション検知オン
03:42:38	13	モーション検知オフ
06:09:55	10	モーション検知オン
06:09:55	1	モーション検知オン
06:09:58	10	モーション検知オフ
06:09:59	1	モーション検知オフ
07:36:09	13	モーション検知オン
07:36:12	13	モーション検知オフ
07:36:15	13	モーション検知オン
07:36:18	10	モーション検知オン
07:36:21	10	モーション検知オフ

3.再生時のその他の機能

3.1 機能選択

⑧の機能選択ボタンで、各種の機能を切替えます。

[ライブ] → 検索再生画面を終了してライブ画面に戻ります。

[コピー] → バックアップメニューを起動します。

[マルチ] → マルチ画面操作メニューを起動します。

[サムネイル] → サムネイル検索を行います。



3.2 フルスクリーン画面表示

検索メニューを非表示にして、画面全体に映像を表示します。

マウスを右クリックして表示されるメニューから [フルスクリーン] をクリックします。

フルスクリーンを終了するには、マウスを右クリックして表示されるメニューから [検索] をクリックします。



—フルスクリーン表示—

3.3 デジタルズーム

1画面表示の時にデジタルズーム機能が使用できます。

目的のチャンネルをダブルクリックして1画面表示にします。

マウスを右クリックして表示されるメニューから、

[ツール] → [デジタルズーム] を選択します。

デジタルズームの操作は、4ページ：II ライブ画面の2.3項に記載の通りです。



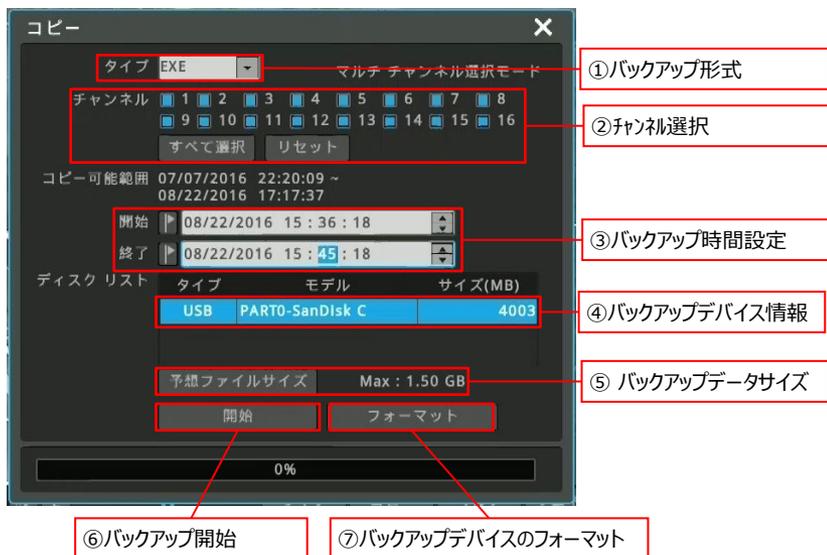
IV バックアップ

HDDの録画データをUSBメモリにバックアップすることができます。
バックアップの手順は以下の通りです。

- 1、検索再生画面を起動します。
- 2、[コピー] をクリックしてバックアップメニューを起動させます。



- 3、バックアップメニューの説明
バックアップメニューは次の通りです。各項目を上から順番に設定することで、HDDの録画データをUSBメモリにバックアップすることができます。



- ①バックアップ形式：USBメモリにバックアップするファイルの形式を選択します。
EXEとAVIが選択可能ですが通常は「EXE」を選択してください。
- ②チャンネル選択：バックアップするチャンネルを選択します。
チャンネル番号の横の□をクリックすると、□が水色の表示に変わり、選択した状態になります。すべてのチャンネルを選択するには「すべて選択」をクリックします。また、選択を全て解除するには「リセット」をクリックします。（AVIでバックアップする場合は1チャンネル毎の選択です。複数チャンネルを同時に選択することはできません。）
- ③バックアップ時間設定：バックアップする時間を設定します。
「開始～終了」の間の録画映像をUSBメモリにバックアップします。開始と終了に日付時刻を設定します。
- ④バックアップデバイス情報：DVRに接続したUSBメモリーの情報が表示されます。
- ⑤予想ファイルサイズ：バックアップするファイルのサイズを計算して表示します。
- ⑥開始：①～③の設定が完了したら、[開始] をクリックすると、バックアップをスタートします。バックアップ中は進捗状況をバー表示します。
進捗が100%となり、正常にUSBメモリにデータの書き込みが完了すると「バックアップ完了」のメッセージがポップアップします。
バックアップデータサイズがUSBメモリーの空き容量よりも大きい場合、「バックアップエラー」のメッセージが表示されます。別のUSBメモリーを用意するか、バックアップ時間やチャンネル選択数を変更してデータサイズを調整してバックアップし直してください。

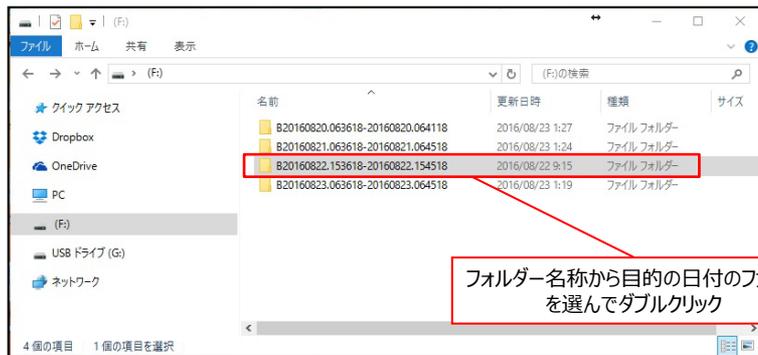


- ⑦フォーマット：USBメモリーをフォーマットします。フォーマットを行うと、USBメモリーの既存のデータはすべて消去されます。

V バックアップファイルの閲覧

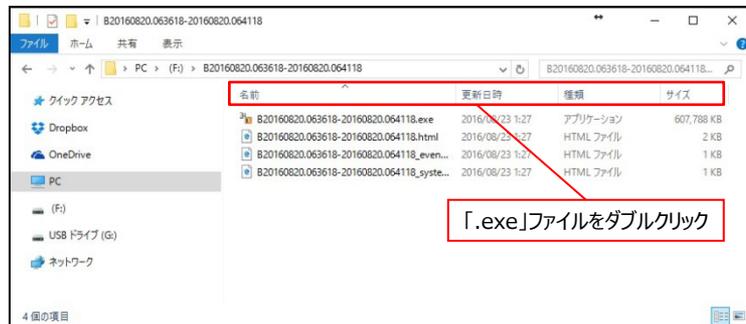
USBメモリにバックアップしたEXEファイルをPCで再生します。
再生の手順は次の通りです。

- 1、PCのUSBポートにバックアップデータの入ったUSBメモリを挿入します。
- 2、エクスプローラでメディアを開くと、バックアップしたデータのフォルダーがあります。
フォルダーの名称はバックアップした日付、時刻になっています。
例：2016年8月20日06時36分18秒～ 8月20日06時41分18秒
↳ B20160820.063618-20160820.064118



フォルダー名称から目的の日付のファイルを選んでダブルクリック

- 3、目的の日付のフォルダーをダブルクリックすると、バックアップしたデータが表示されます。
複数のデータが表示されますが、その中の「.exe」ファイルをダブルクリックします。
(AVIでバックアップした場合は[.avi]ファイルをダブルクリックします。)



「.exe」ファイルをダブルクリック

- 4、再生画面が起動します。
画面の構成と操作方法は以下の通りです。
(AVIファイルの場合は.aviファイルに関連付けられたプレイヤーが起動します。)

①画面表示切替

表示モードを切換えます。

Window Modeをクリックすると、1画面、4分割画面、9分割画面、16分割画面が選択できます。

1画面表示は目的のチャンネルをダブルクリックすることでも表示切替が可能です。



—画面表示切替操作メニュー—

—再生操作と各種機能メニュー—

②再生操作及びその他の機能

各アイコンとその機能は下表の通りです。

	再生位置表示及び変更 ※1
	再生、逆戻し再生
	1秒コマ送り、1秒コマ戻し
	一時停止
	スナップショット ※2
	印刷 ※3
	フォルダーを開く
	音声のON/OFF
	分割表示グループの送り、戻し ※4

※1 現在の再生位置を表示しています。
スライダーをドラッグして位置を変えることにより、再生位置を変更できます。

※2 スナップショット（静止画）を保存します。

スナップショットの手順は以下の通りです。

- ①スナップショットを保存したいシーンで再生を一時停止します。
- ②スナップショットを保存したいチャンネルを選択します。
1画面にするか、希望するチャンネルをクリックして選択します。
- ③スナップショットアイコンをクリックします。
- ④スナップショットメニューがポップアップします。

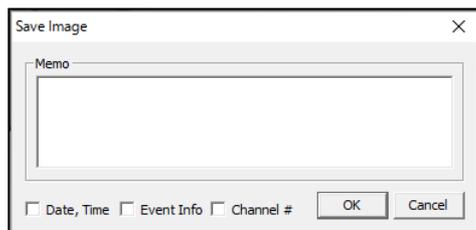
画像にテキスト表示する項目を設定して [OK] をクリックします。

Memo→画像にコメント等のメモをテキスト表示します

Date, Time→画像に日付、時刻を表示します

Evento Info→画像にイベントアイコンを表示します

Channel→画像にチャンネル番号を表示します



⑤エクスプローラが起動しますので、保存場所を選択して、ファイル名を入力して [保存]をクリックします。

※3 静止画を印刷します。

印刷の手順は以下の通りです。

- ①印刷したいシーンで再生を一時停止します。
- ②印刷したいチャンネルを選択します。
1画面にするか、希望するチャンネルをクリックして選択します。
- ③印刷アイコンをクリックします。
- ④印刷メニューがポップアップします。
Memo欄にコメント等を入力します。
- ⑤ [OK] をクリックするとPCの印刷メニューが起動しますので、プリンターを選択して印刷します。

※4 1画面、4分割、9分割表示の時、表示チャンネルまたは表示グループを「送り」「戻し」することができます。

例えば4分割表示で「1/2/3/4」が表示されているとき、「送り」をクリックすると「5/6/7/8」の4分割表示に切り替わります。